

「亀岡市 STOP 温暖化！再エネアンケート」の結果報告

1. アンケートの概要

このアンケートは、地球温暖化の防止に向けて再生可能エネルギー導入などに関する亀岡市民の意見や意向を把握することで、再生可能エネルギーのゾーニングのための基礎資料を作成すること目的とし実施した。

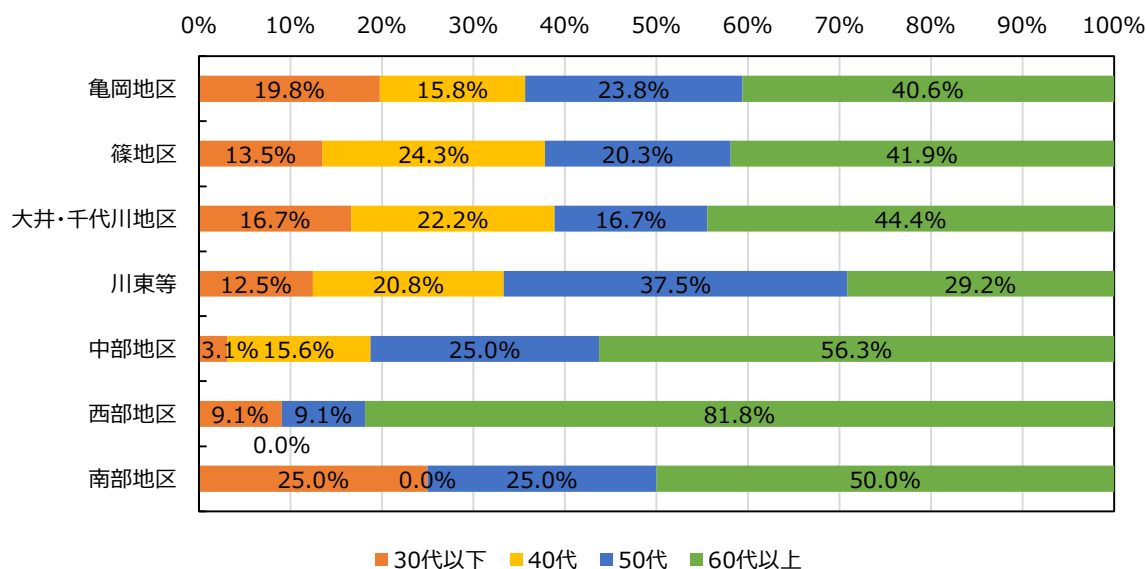
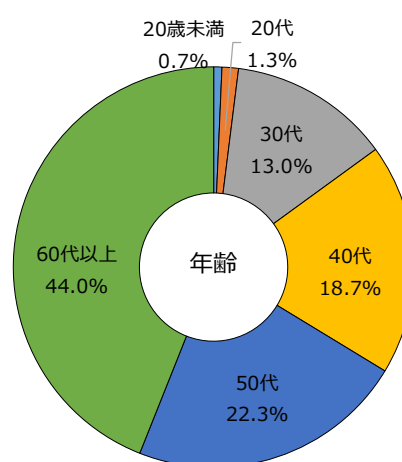
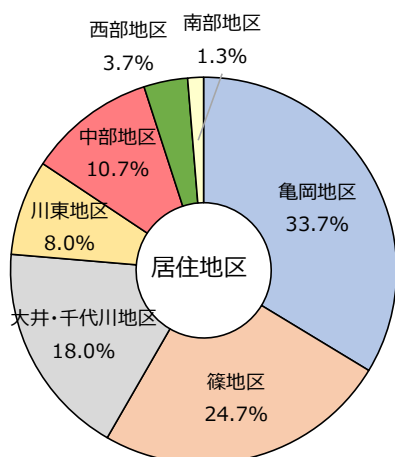
調査期間:令和 5 年 10 月 25 日(水)～令和 5 年 11 月 5 日(日)

調査方法:Web でのアンケートフォームの配信による回答(亀岡市公式 LINE や市 HP など)

2. アンケートの回答状況

アンケートの回答数は計 320 件であり、そのうち亀岡市以外からの回答および郵便番号が不明などの 20 件を除き、亀岡市内の回答は 300 件となった。

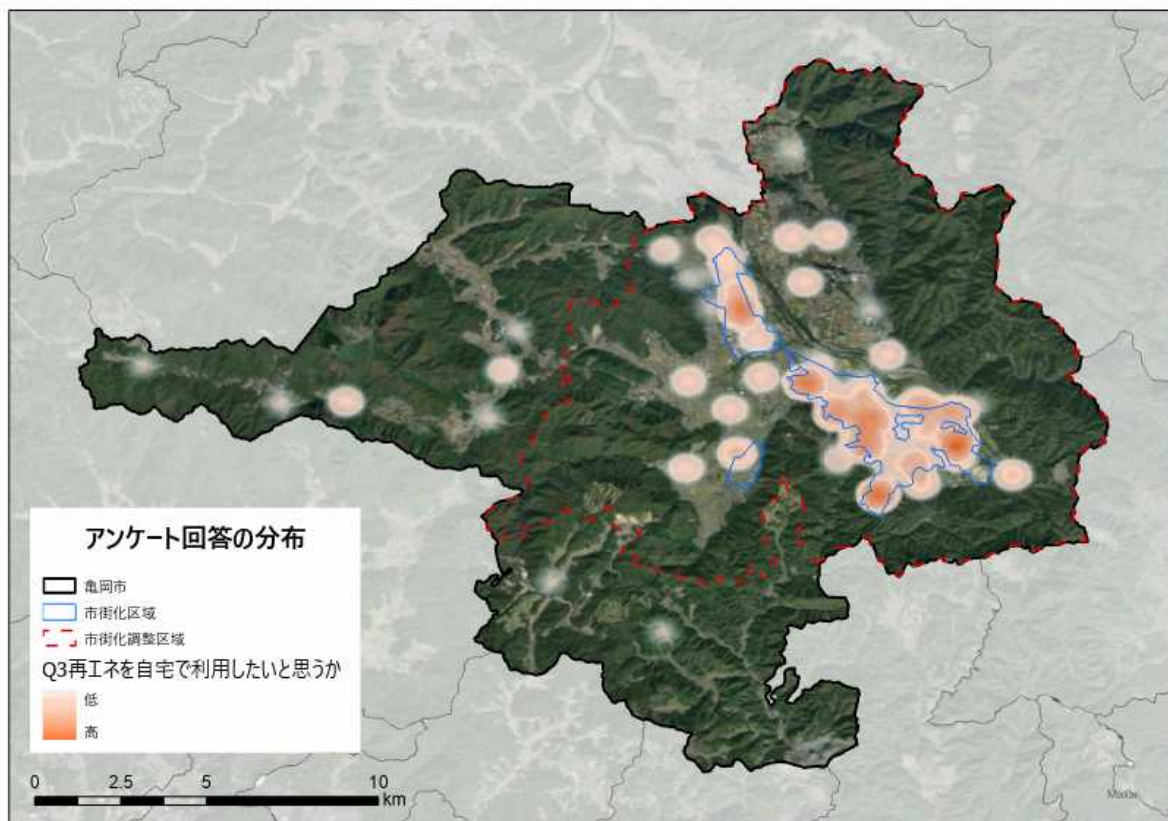
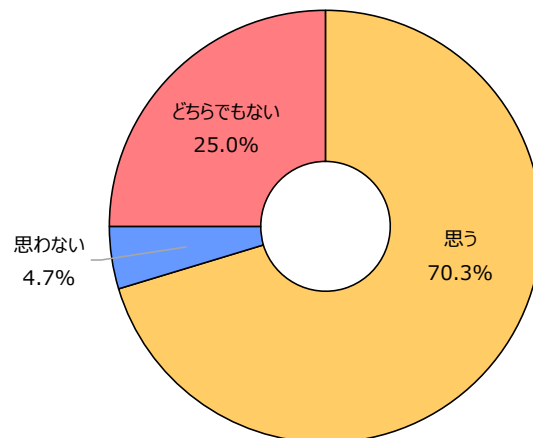
回答者について、「亀岡地区」が 101 件で最も多く 33.7%、年齢では「60 代以上」が 132 件で 44.0%と最も多くなっている。なお、「20 歳未満」、「20 代」との回答は約 1%と大変少ないため、「30 代」と合算し「30 代以下」の若年層として集計を行った。



3. 再エネを自宅で利用したいと思うか

問3「あなたは再生可能エネルギーを自宅で利用したいと思いますか。」について、「思う」との回答が211件で70.3%と多くを占めており、続いて「どちらでもない」が75件(25.0%)、「思わない」が14件(4.7%)となった。

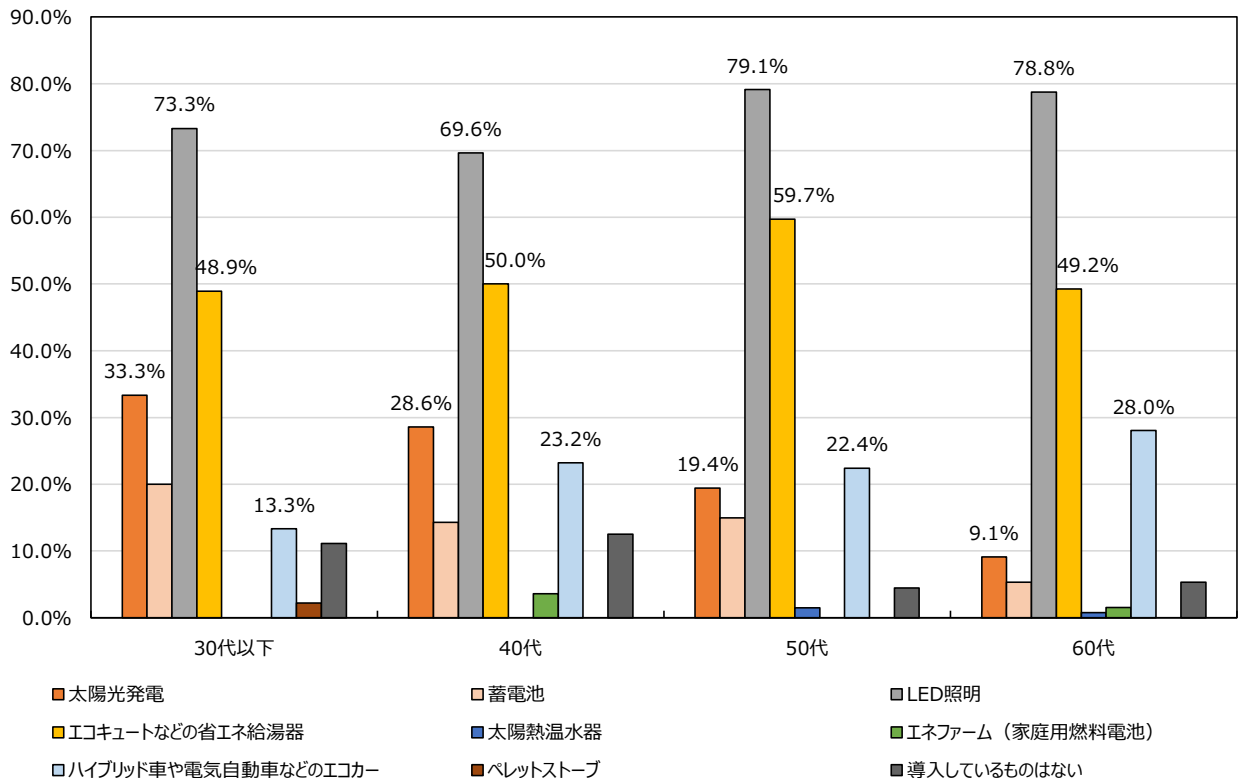
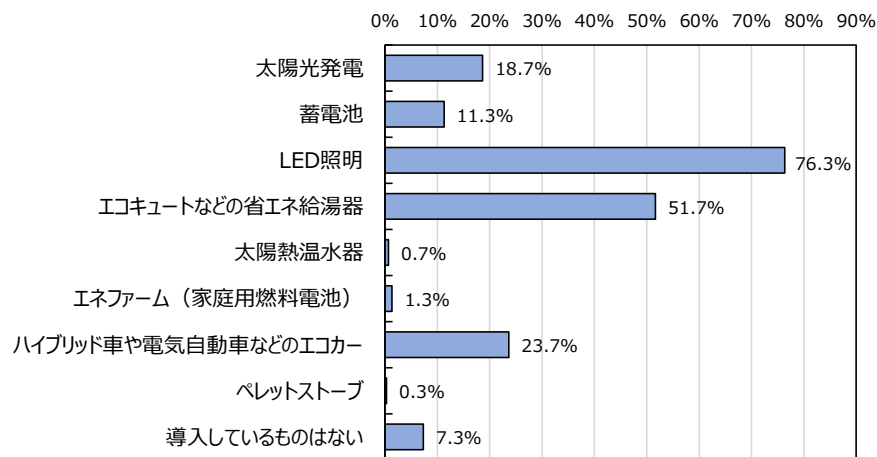
また、再エネの利用意向を「思う」を1点、「思わない」を-1点、「どちらでもない」を0点として加算した場合、市街地を中心としてポイントが高くなっていることがわかり、再エネの利用意向は市街地の方が高いと考えられる。



4. 再エネや省エネ設備の導入状況

問 4「あなたが自宅で導入している再エネや省エネ設備を教えてください。」(複数回答可)について、「LED 照明」との回答が最も多く、229 件で 76.3%となった。続いて、「エコキュートなどの省エネ給湯器」が 155 件(51.4%)、「ハイブリット車や電気自動車などのエコカー」が 71 件(23.7%)となっている。

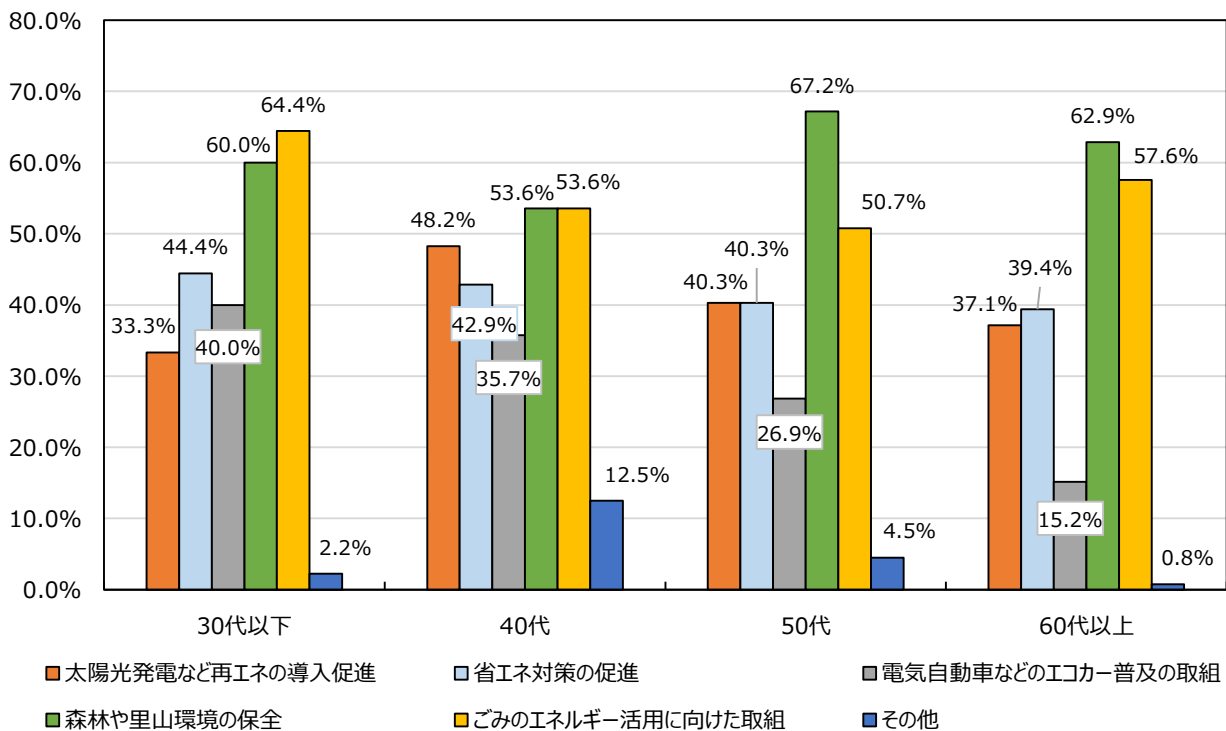
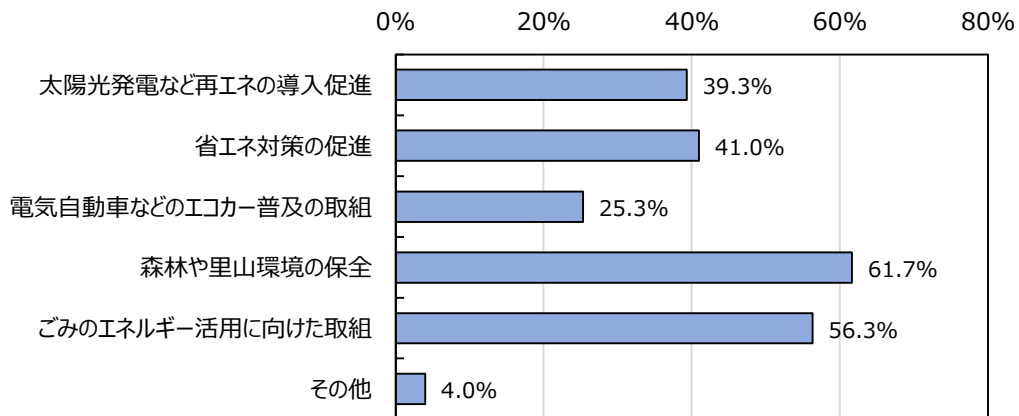
年代別にみると、「LED 照明」と「エコキュートなどの省エネ給湯器」はどの年代でも導入率は高く、「太陽光発電」の導入状況は 30 代以下、40 代と若年層の方が、導入率が高いことがわかる。一方で「ハイブリット車や電気自動車などのエコカー」は高年層の導入率が高くなっている。



5. 亀岡市が重点的に取り組むべきこと

問 6「地球温暖化対策として、亀岡市が重点的に取り組むべきことは何だと考えますか。」について、「森林や里山環境の保全」との回答が最も多く、185 件で 61.7%となった。続いて、「ごみのエネルギー活用に向けた取組」(56.3%)、「省エネ対策の促進」(41.0%)となっている。

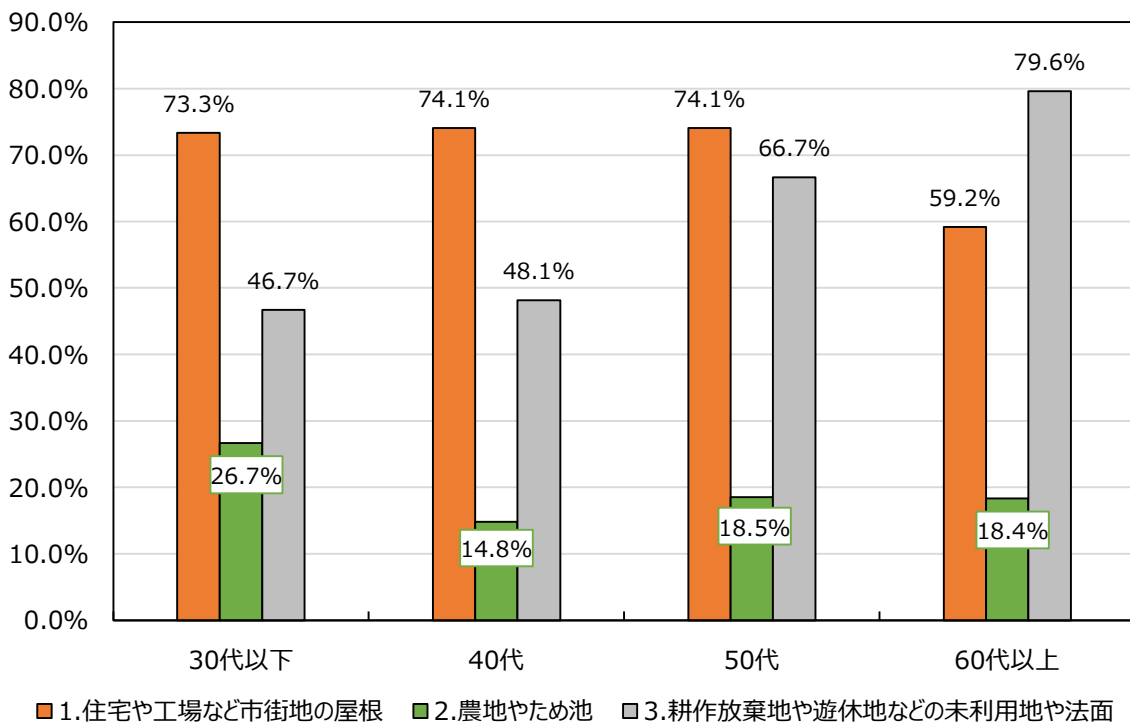
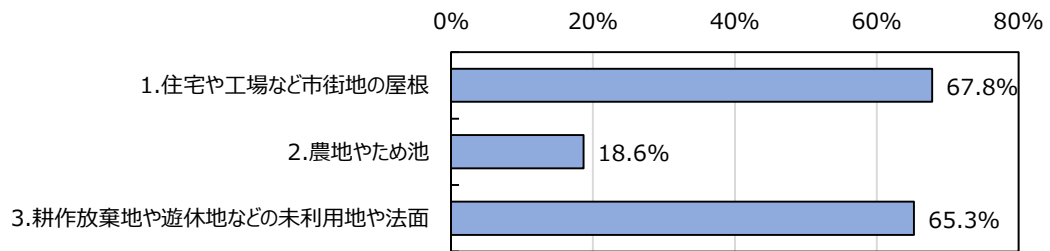
年代別にみると、30 代以下、では「ごみのエネルギー活用に向けた取組」との回答率が最も高いのに対し、50 代、60 代では「森林や里山環境の保全」との回答率が最も高くなっている。また、「省エネ対策の促進」は若年層の方が関心は高いと考えられる。



6. 太陽光発電を導入すべき場所

問 7「亀岡市内のどのような場所に太陽光発電設備を導入すればよいと思いますか。」について、「住宅や工場など市街地の屋根」との回答が最も多く、80 件で 67.8%となった。続いて、「耕作放棄地や遊休地などの未利用地や法面」が 77 件で 65.3%、「農地やため池」が 22 件で 18.6%となっている。

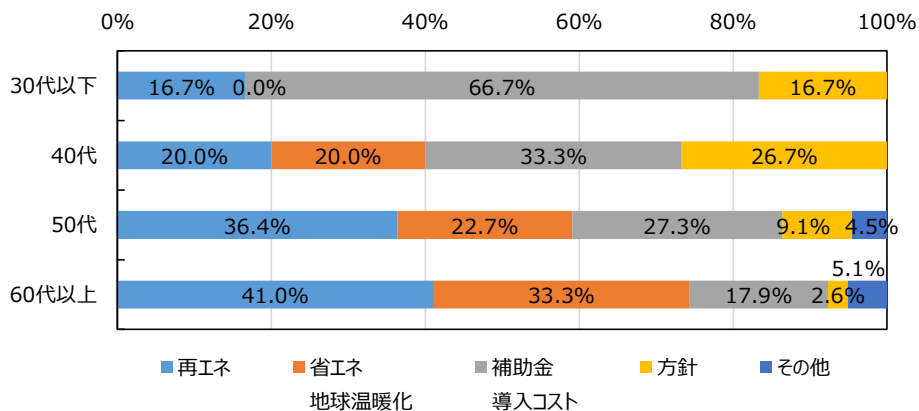
年代別にみると、「住宅や工場など市街地の屋根」の回答率は 30 代以下、40 代、50 代で 70%以上と最も高い項目となっている。また、「耕作放棄地や遊休地などの未利用地や法面」との回答率は年代が上がるにつれ高くなっていることがわかる。



7. 自由記述

問 8「再エネの普及に向けたアイデアがあれば入力してください」について、82名の市民の方からご意見をいただいた。意見は「再エネの設備や利用に関するアイデア、ご意見、ご要望」、「省エネや地球温暖化に関する設備や取り組みについてのアイデア、ご意見、ご要望」、「補助金や導入コストに関するご意見、ご要望」、「市の取り組み方針に関するご意見、ご要望」、「その他」の5つに区分した。

30代以下と40代では再エネや省エネに関する補助金や導入コストについての意見が多くみられ、50代、60代では再エネの設備や利用に関するアイデアやご意見、ご要望が多くなった。



自由記述の概要

いただいたご意見について、誤記等を一部修正のうえ、同様の意見についてはひとまとめにした概要は以下のとおりである。

再エネに関するアイデア やご意見、ご要望など	・公共施設（ガレリア、市役所、市民病院、学校等）に設置
	・ゴミ処理熱で発電
	・ゴミや汚泥等から発生するメタンガスを電気や熱に活用
	・間伐材等を使ったバイオマス発電
	・保津川を活用した水力発電
	・水素利用
	・自転車発電
	・スタジアムの足元で振動発電
	・霧で発電
	・雷のエネルギーを蓄電する
	・森林の活用
	・新築家屋に太陽光発電システム取付必須とする
	・シートタイプの太陽光パネルの活用
	・再エネ施設の見学会を催す
	・一概に導入すればいいのか議論が必要だと思う
	・各自治会には停電時でも避難所としての機能を維持できるように設備を導入することも大事だと思う
・空地がたくさんあるので、災害時に備えて地区ごとに設置してあげれば良いと思う	
・農地や耕作放棄地や遊休地などに大規模に作るのかはかって環境破壊になるので、建物の屋根に増やしていくのが良いと思う	

省エネや地球温暖化に関する取組や設備についてのアイデアやご意見、ご要望	・公共の電車やバスを電気自動車にする
	・自家用車を使わなくて済む交通システム
	・電気自動車の充電器の場所を増やす
	・薪ストーブなどのエコな暖房器具について行政が導入や調達をサポートするシステムを作る
	・家庭の生ごみのコンポスト化
	・家庭ごみの活用、再利用
	・食品トレイや梱包材の削減
	・エコバックの使用
	・紙資料ではなくタブレットやパソコンを利用する
	・エコキュートの設備を増やしてほしい
	・まずは誰でも出来る小さなことからやっていく
	・一人一人が無駄のないよう必要な分を消費する
	・プラごみについて処分方法がわかりにくい
・亀岡市どれくらいごみ処理能力があるのかわかれば、もう少し丁寧な取り扱いができると思う	

補助金等導入コストに関するご意見、ご要望	・太陽光発電の導入に補助金を出してほしい
	・電気自動車、エコカーの購入に補助
	・ごみ処理機の補助金を5万ぐらいにほしい
	・蓄電機の補助金
	・補助金や普及のPRがあれば考える人は多いと思う
	・個人では導入費用が難しい
	・投資費用にお金をかけたくない
	・初期費用がかかるため高齢者はあとどれくらい利用できるかを考えてしまう

市の取組の方針に関するご意見、ご要望	・個人で行う省エネには限界があるので、自治体や企業が大規模な省エネを実施しなければならない
	・お店や企業への働きかけも必要
	・亀岡市が、住人の屋根を借りて太陽光発電パネルを設置して、賃貸借料を払うか、都市計画税の減免などを検討して、保守も亀岡市が担い、亀岡市の事業者を選定する事で亀岡市で、お金を回して、普及が進み省エネの町になるのではないかと
	・賃金を上げて町を活性化し、町にお金が落ちて資金が増え、合理的なエネルギー普及を検討する
	・亀岡市は霧が多くて太陽光発電は向いていないと思う
	・恣意的にやらないでほしい
	・温暖化進行による影響と自分にもできる取組みの効果を広く周知する
	・このようなアンケートで再エネについて知ることが大事だと思う
	・促進を考える時は、申請の分かりやすさも考慮してもらいたい